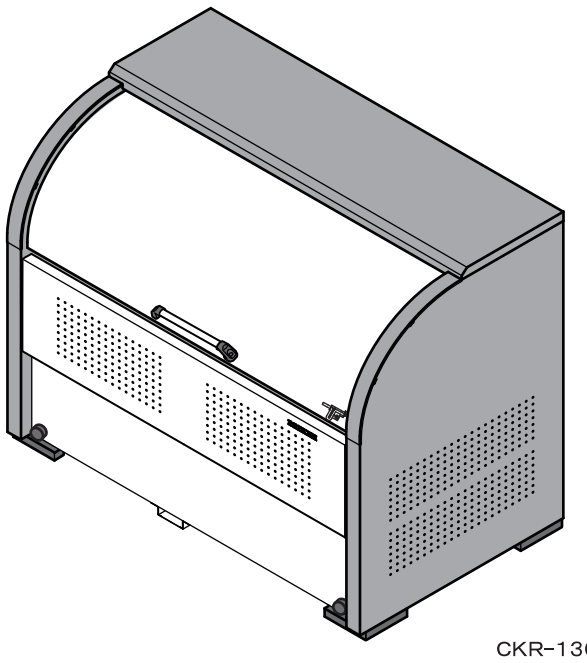
DAIKEN

クリーンストッカー　CKR-2型
組立取扱説明書

CKR-1000-2型　CKR-1300-2型

この度はダイケン クリーンストッカー CKR-2型をお買い上げいただきありがとうございます。

●組立の前に必ず当説明書をよくお読みのうえ組立てください。
●組立完了後、当説明書は大切に保管してください。

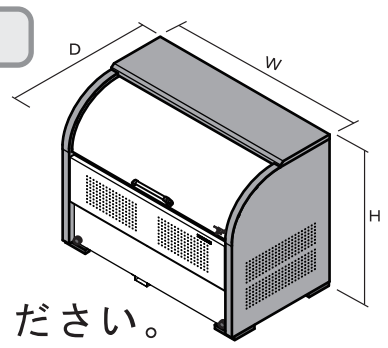


CKR-1300-2

株式会社 ダイケン

■ 仕　様

品番	本体寸法	本体重量	容量
CKR-1000-2	W1000 × D750 × H1160	約49kg	約 600L
CKR-1300-2	W1300 × D750 × H1160	約58kg	約 800L



組立前，ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 注意

次の注意事項を守ってご使用ください。注意事項を守らないとけがや事故につながる恐れがあります。

組立後、この「組立取扱説明書」は施主様にお渡しください。
施主様は施工者より渡されました「組立取扱説明書」を大切に保管してください。

組 立 時

●組立作業時は手を切る恐れがありますので手袋をはめて組立ててください。
●組立は安全のため2人以上で行うことを推奨します。
●風の強い日や雨の日は組立を行わないでください。
●必ずアンカー固定を行ってください。

設置場所

●製品は安全な場所に設置してください。
特に以下の場所には設置しないでください。
・避難経路にあたるところ　・地盤のやわらかいところ
・段差のあるところ　・公道
・強風の吹く可能性があるところ

使 用 時

ご使用者様にも下記の注意点をご連絡ください。
●一般のごみ以外は入れないでください。
●ごみは袋に入れて投入してください。
●製品をむやみに揺すったり、製品の上に乗ったり、寄りかかったりしないでください。
また、重たいものを載せたりしないでください。故障や破損の原因になります。
●子供が遊んだりいたずらしないように十分注意してください。思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。
また、通常使用されない時は必ず施錠してください。
●夏期、炎天下でのご使用の場合、取手や本体などが熱くなっている恐れがあります。

お手入れについて

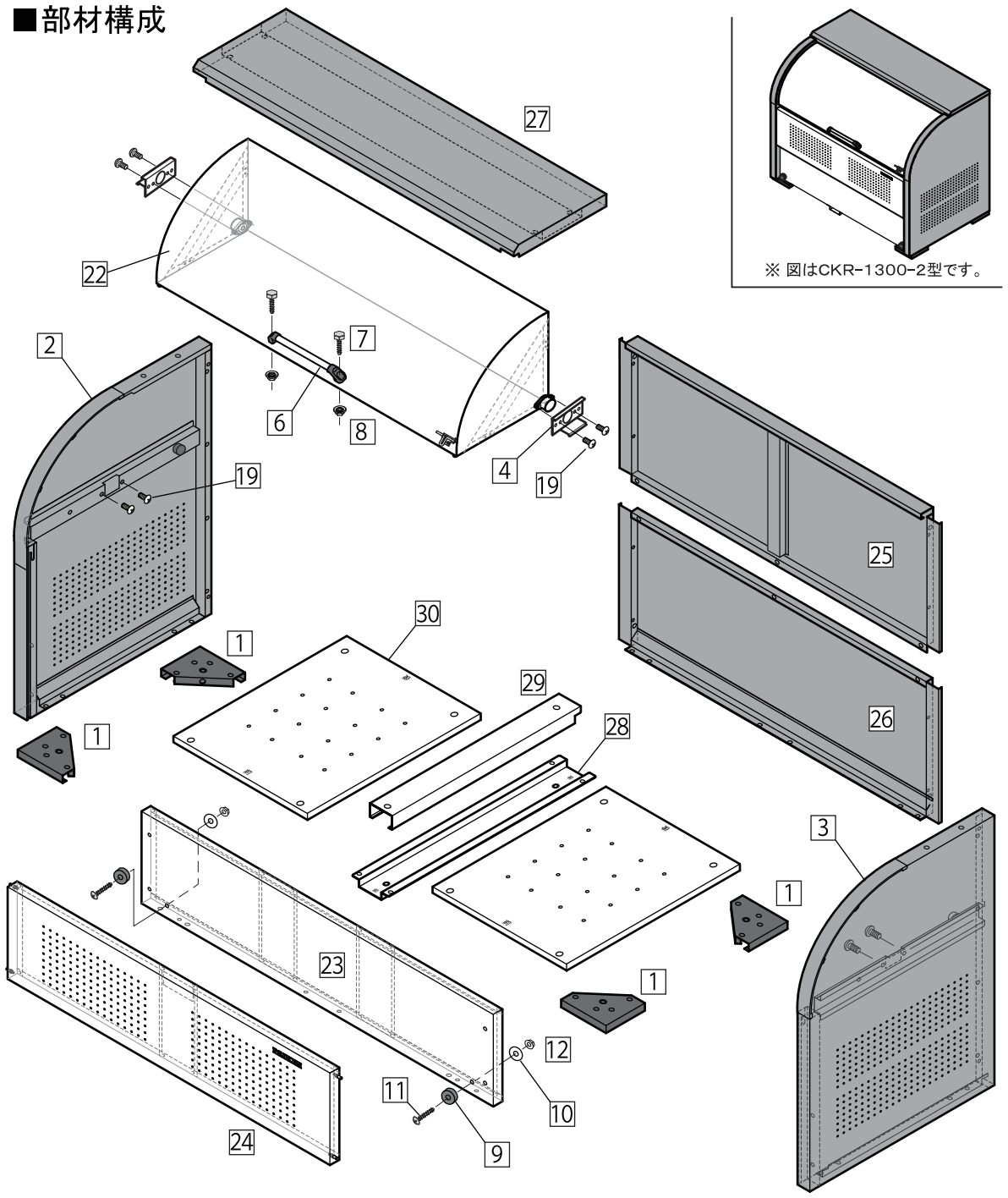
●長年のご使用によりねじ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。
●可動部にこすれ音が発生した場合、市販の潤滑油などを塗布してください。
●いつまでもきれいにご使用いただくため、水道水等で表面の汚れを流してください。
●著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないように流してください。
シンナー等の石油系溶剤は絶対に使用しないでください。

商品の破損・損傷および廃棄について

●不当な修理や改造をしないでください。破損、損傷などで修理が必要な場合は、お買上げの販売店もしくは弊社へお問い合わせください。
●火災、地震、その他の天災地変による破損、損傷の責任は一切負いかねます。
●廃棄される場合は、お住まいの市町村などの注意に従って正しく廃棄してください。

■ 部品明細

■部材構成

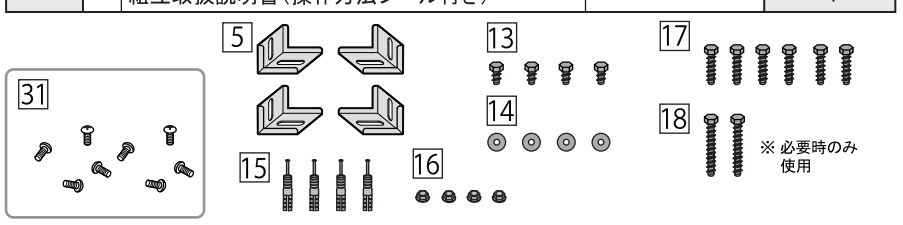


※ 図はCKR-1300-2型です。

■梱包表

●数量はCKR-1000-2型、CKR-1300-2型共通です。

	部品番号	名 称	材 質	数 量
A梱包	1	土台コーナー金具	高耐食溶融めっき鋼板	4
	2	側　板［左］	高耐食溶融めっき鋼板・他	1
	3	側　板［右］	高耐食溶融めっき鋼板・他	1
	4	ダンパー取付アタッチメント	高耐食溶融めっき鋼板	2
	5	アンカー金具	高耐食溶融めっき鋼板	4
	6	回転扉 取手	アルミ・樹脂	1
	7	M8×25六角ボルト　/取手取付用	SUS304	2
	8	M8セレイト付きフランジナット /取手取付用	SUS304	2
	9	クッションゴム	合成ゴム	2
	10	クッションゴム裏板	SUS304	2
	11	M5×25トラス小ねじ　/クッションゴム取付用	SUS304	2
	12	M5セレイト付きフランジナット /クッションゴム取付用	SUS304	2
	13	M8×10六角ボルト /アンカー金具固定用	SUS304	4
	14	呼び径8 みがき丸 平座金	SUS304	4
	15	M8×40オールアンカー	SUS304	4
	16	M8セレイト付きナット	SUS304	4
	17	M8×40六角ボルト　/レベル調整用	SUS304	6
	18	M8×70六角ボルト　/レベル調整用	SUS304	2
	19	M5×10十字穴付きトラス小ねじ /回転扉固定用（緩み止め付き）	SUS304	8
	20	補修用塗料（グレー）		1
	21	補修用塗料（ホワイト）		1
B梱包	22	回 転 扉	高耐食溶融めっき鋼板・他	1
C梱包	23	前パネル	高耐食溶融めっき鋼板	1
	24	前　扉	高耐食溶融めっき鋼板・他	1
D梱包	25	後　板［上］	高耐食溶融めっき鋼板	1
	26	後　板［下］	高耐食溶融めっき鋼板	1
	27	上　板	高耐食溶融めっき鋼板	1
	28	土台桟	高耐食溶融めっき鋼板	1
	29	土台桟カバー	高耐食溶融めっき鋼板	1
E梱包	30	底　板	高耐食溶融めっき鋼板	2
	31	M5×10十字穴付きトラス小ねじ /本体組立用（予備2本含む）	SUS304	41
		組立取扱説明書（操作方法シール付き）		1



組立手順　1 ～ 3

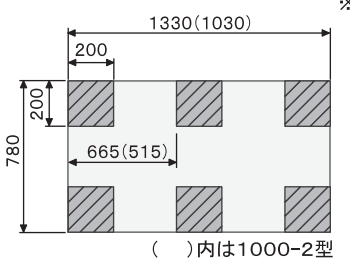
ご準備

ご用意ください
- ●メジャー
- ●水平器
- ●13レンチ　もしくは
  M8六角用ソケットレンチ
- ●振動ドリル
  （アンカー打ち用）
- ●コンクリートドリル（φ8.5）
- ●＋ドライバー
- ●手袋

⚠ 組立作業時は手を切る恐れがありますので、必ず手袋をはめて組立てください。

⚠ インパクトドライバーで強く締め過ぎるとビスが破損することがありますのでご注意ください！

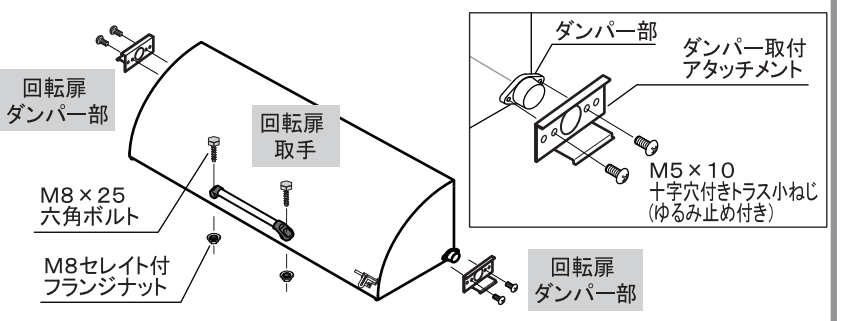
●設置場所をご確認ください。



※ 必ずこの範囲内にコンクリート土間、もしくはコンクリートブロックを設置してアンカー固定できるようにしてください。

また、この範囲内に排水ドレイン及び各種点検口等がかからないようにしてください。

●部品の数量を確認し、組立前に付属部品を取付けてください。



1 土台コーナー金具、側板、後板[上][下]、土台桟の取付け

❶ 側板[左][右]に土台コーナー金具を取付けます。

組立ビス
使用本数：　8本

❷ 側板と後板を組立て、後板内側より固定します。

組立ビス
使用本数：　8本

❸ 後板[上][下]を固定します。

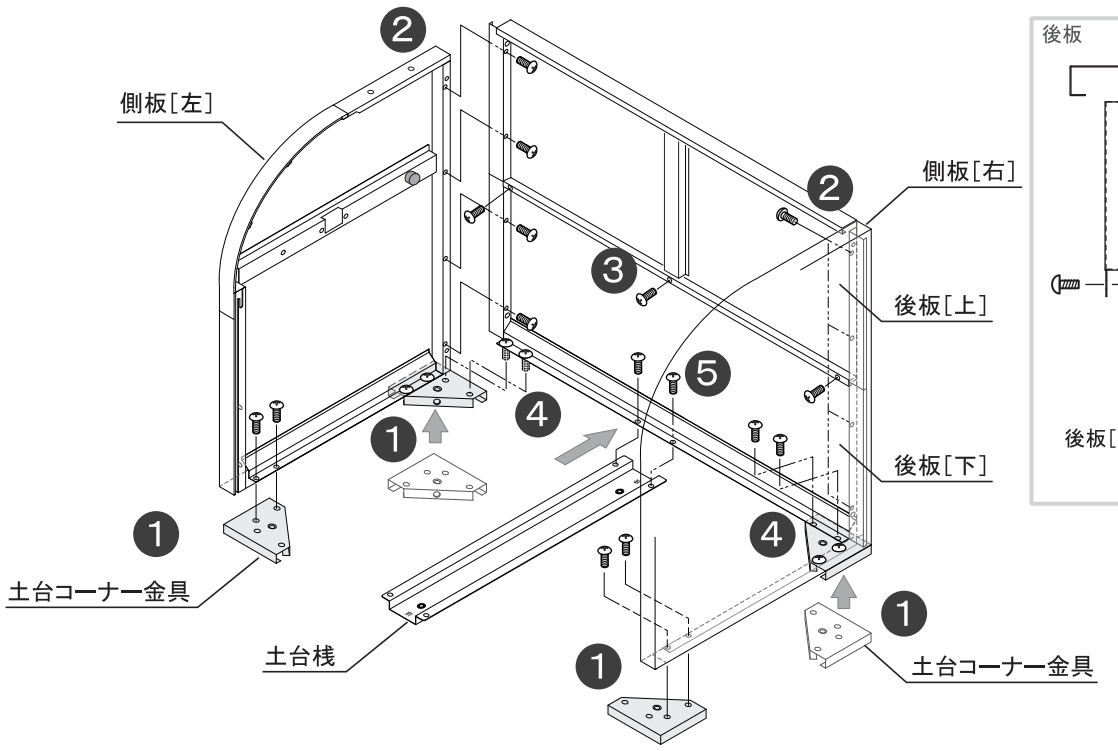
組立ビス
使用本数：　3本

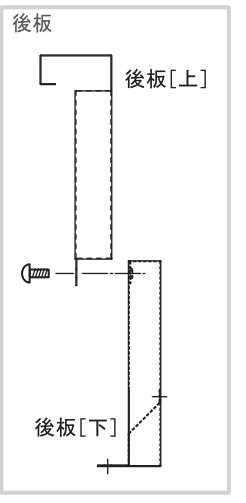
❹ 後板[下]と土台コーナー金具を固定します。

組立ビス
使用本数：　4本

❺ 土台桟を後板[下]の中央下に挿し込み、固定します。

組立ビス
使用本数：　2本





【後板断面図】

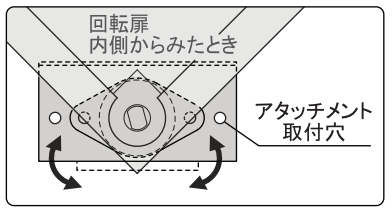
2 回転扉の取付け

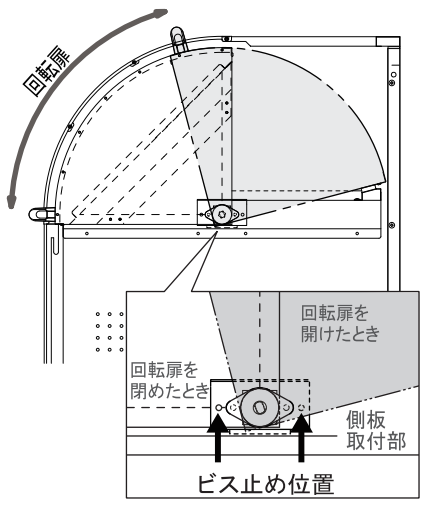
❻ 回転扉のダンパー取付アタッチメントを側板の取付溝に挿し込み、M5×10十字穴付きトラス小ねじで固定します。

⚠ 本体組立ビスとは異なります。ご注意ください。

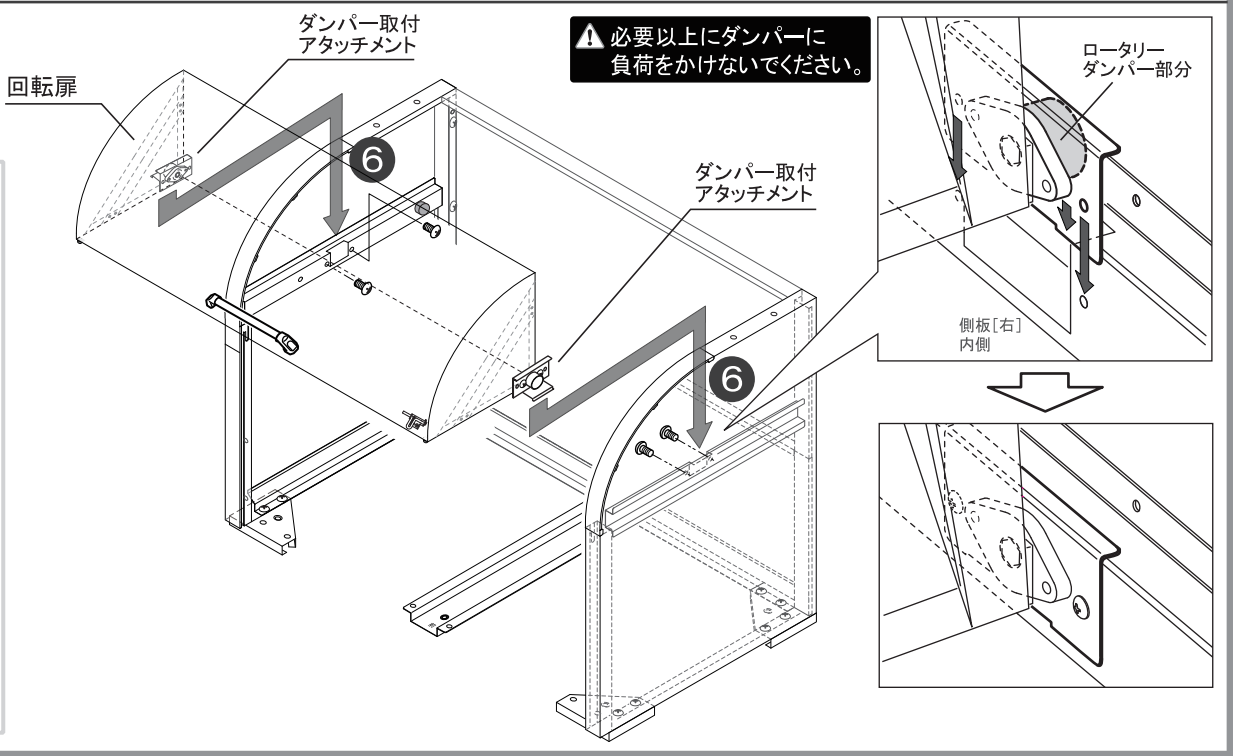
⚠ ビスを固定するときは回転扉を少しずつ回転させ穴位置を合わせながらビス止めしてください。

アタッチメントの穴位置が合わない場合はアタッチメントを手で回して穴位置を合わせてください。





※扉の回転位置によって
ビス止めの穴位置が片側かくれます。



3 前扉、前パネル、上板の取付け

※本体内部側より作業してください。

❼ 側板の前方を少し広げ、前扉の軸部を側板のレール部分に挿し込みます。

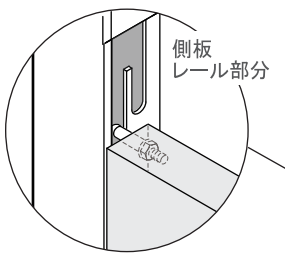
❽ 前パネルを側板[左][右]、土台桟に取付けます。

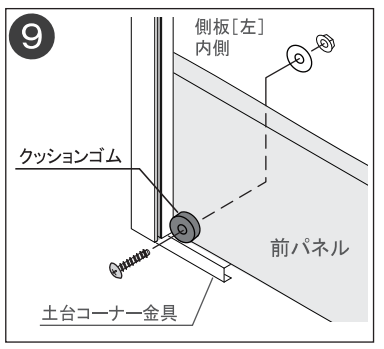
組立ビス
使用本数：10本

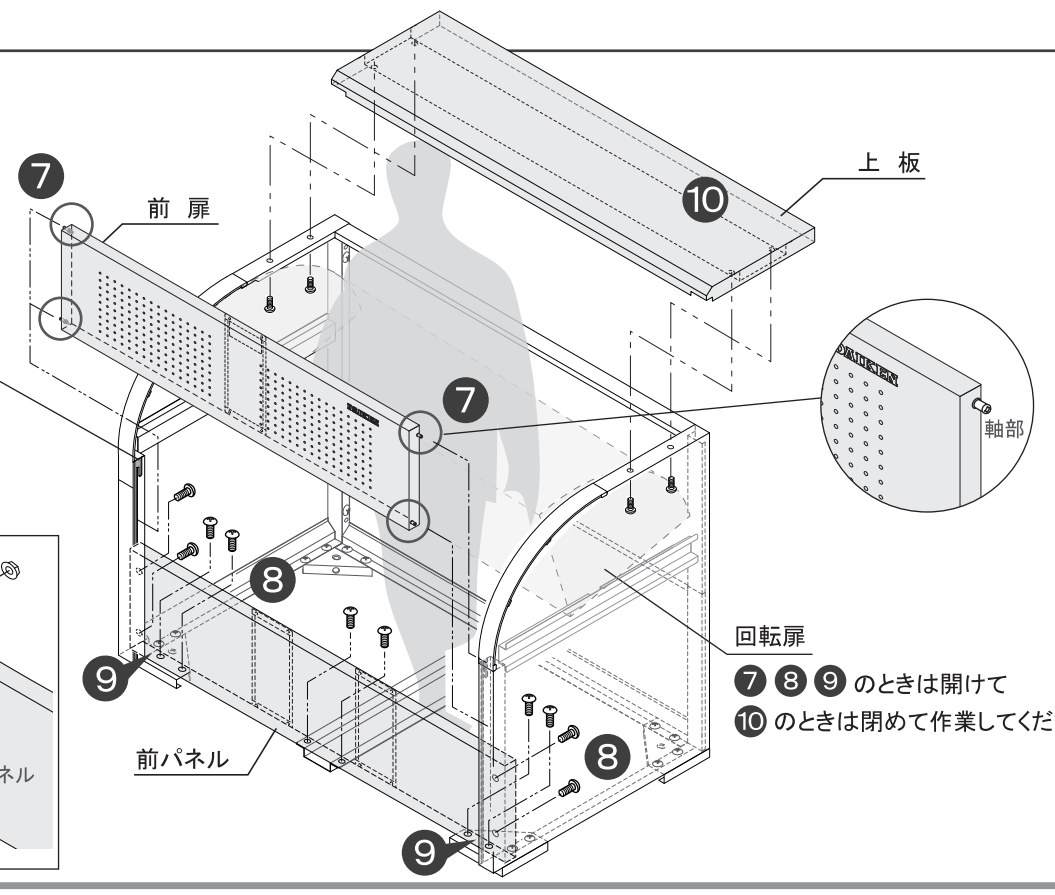
❾ 前パネルにクッションゴムを取付けます。

❿ 上板をかぶせ、本体内側よりビスで固定します。

組立ビス
使用本数：　4本







組立手順 4・5

4 レベル調整・仕上げ

⑪ 土台コーナー金具(四隅)と土台桟(2ヶ所)に
レベル調整ボルトを締め込みます。

レベル調整ボルト

M8×40ステンレス 六角ボルト	M8×70ステンレス 六角ボルト 勾配が急なとき
調整可能高さ 10mmまで	調整可能高さ 40mmまで

⑫ 四隅にアンカー金具を設置し、土台コーナー金具
と仮固定します。

⚠ 取付方向に注意！

アンカー金具

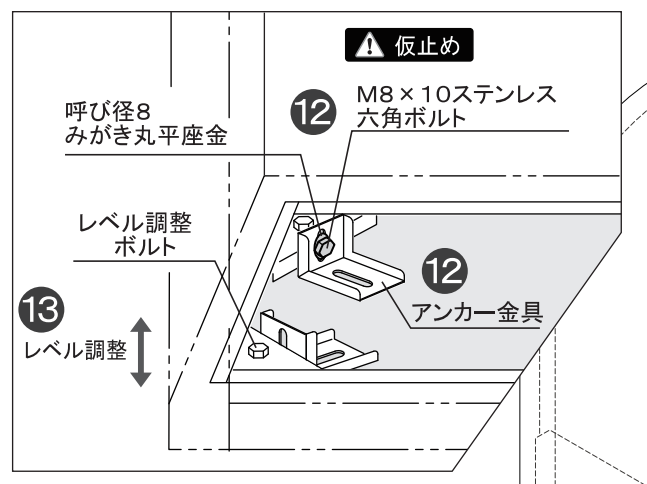
レベル調整に 40mmボルトを使用時	レベル調整に 70mmボルト使用時

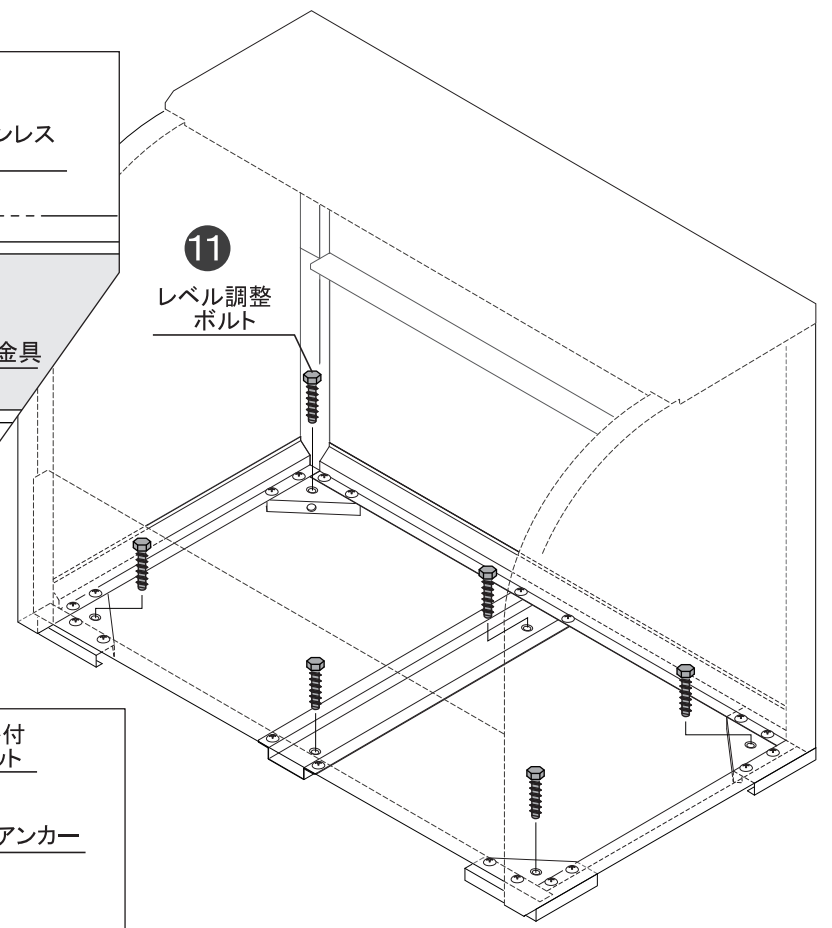
⑬ 土台の前後左右が水平になるようにレベル調整ボルトで
調整します。

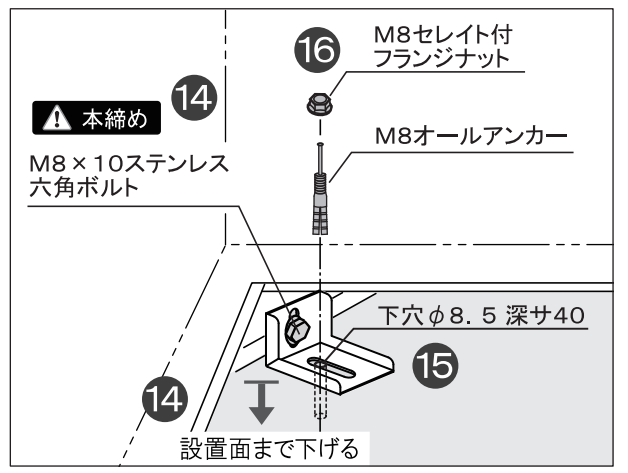
⑭ 水平レベルが確認できたらアンカー金具を設置面まで下げ、
仮固定したM8×10ステンレス六角ボルトを本締めします。

⑮ アンカー金具の任意の位置にφ8．5の下穴をあけます。

⑯ M8オールアンカーを打ち込み、M8セレイト付きフランジナット
でアンカー金具を固定します。







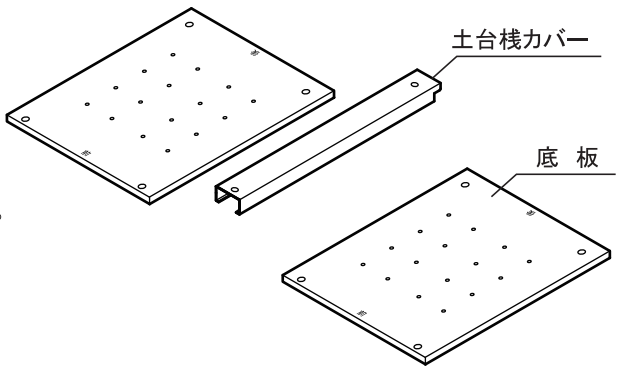
⚠ 強風等による破損防止の為
アンカー固定は必ず行ってください。

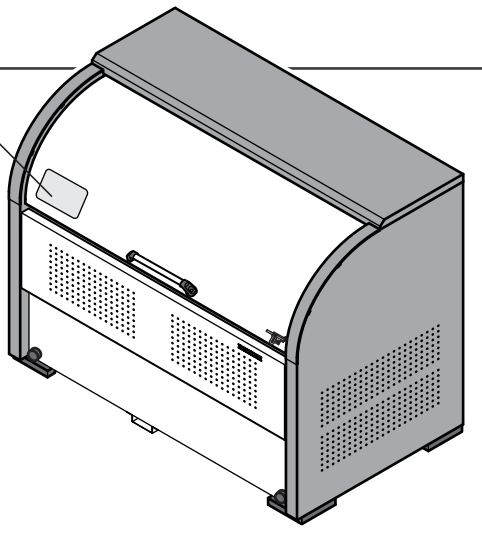
5 仕上げ

● 本体の組立完了後、本体の内側に土台桟カバーと底板を敷いてください。

● 開閉操作方法シールを任意の目立つ位置に貼ってください。

● 「開閉操作方法」を参考に開閉操作を行い、不具合がないか確認してください。

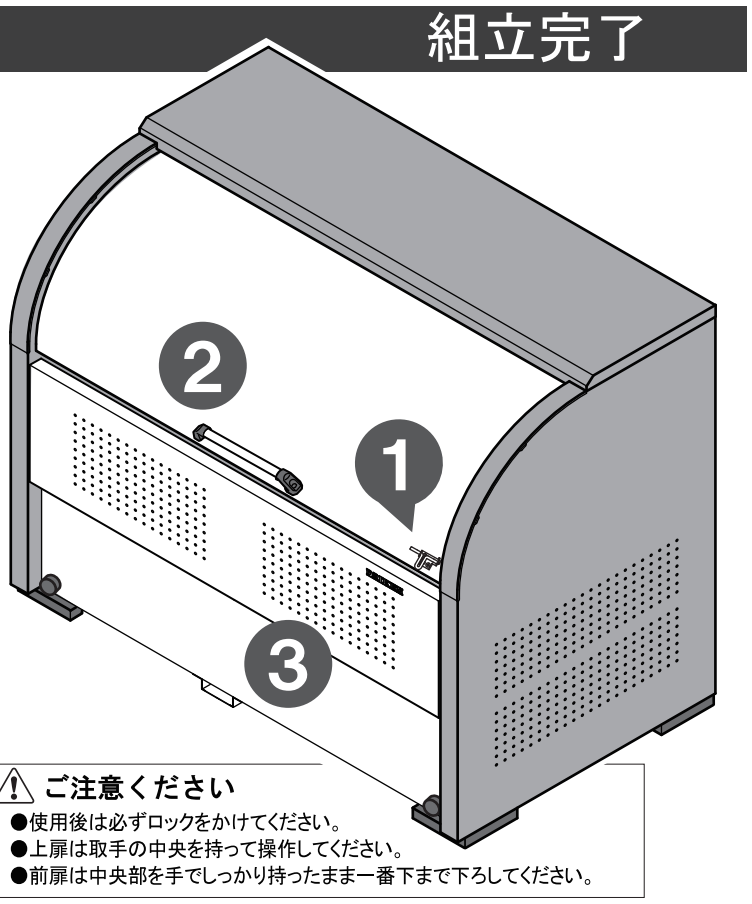




⚠ 組立後、必ず下記項目をご確認ください。

確認チェック	NGの場合は…
☐ 全てのビスが確実にしめられていますか？	全てのビスを正しくしめなおしてください。
☐ アンカー固定を行いましたか？	組立手順4を参照しアンカー固定を必ず行ってください。
☐ 土台の水平レベルは出ていますか？	組立手順4を参照し土台の水平レベルを出してください。

組立完了



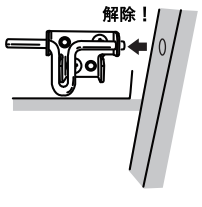
⚠ ご注意ください

●使用後は必ずロックをかけてください。
●上扉は取手の中央を持って操作してください。
●前扉は中央部を手でしっかり持ったまま一番下まで下ろしてください。

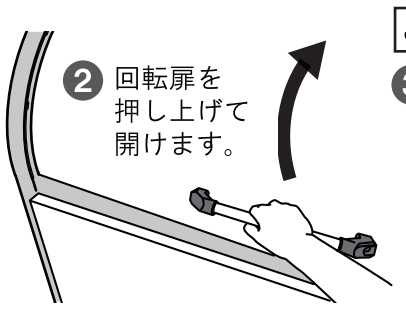
開閉操作方法

ごみ投入時

❶ ロックを
外します。

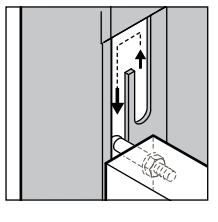


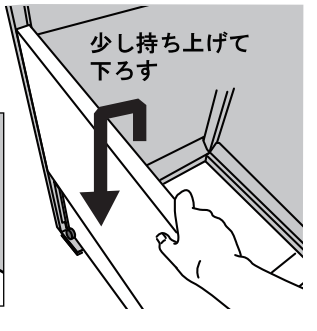
❷ 回転扉を
押し上げて
開けます。



ごみ回収時

❸ 前扉の中央部を少し持ち
上げて手前に
引きながら
下げます。





株式会社 ダイケン
本社/大阪市淀川区新高 2-7-13
☎(06)6392-5321
http://www.daiken.ne.jp

札幌支店 ☎(011)881-3121
東京支店 ☎(03)3633-6551
（東京第1営業所 / 東京第2営業所）
名古屋支店 ☎(0586)77-7561
大阪支店 ☎(06)6392-5556
（大阪第1営業所 / 大阪第2営業所）
盛岡営業所 ☎(019)629-2202
仙台営業所 ☎(022)235-4380
埼玉営業所 ☎(048)667-9381
神奈川営業所 ☎(045)316-3901
静岡営業所 ☎(054)237-5375
岡山営業所 ☎(086)297-9100
広島営業所 ☎(082)294-9181
福岡営業所 ☎(092)482-8112
特販営業所 ☎(03)3633-6552
千葉出張所 ☎(043)460-2010
東京西出張所 ☎(042)567-1338

DA-14-0